

2023年11月検定 2023/11/5

外国人日本語能力検定

JLCT1

(上級)

(A) ^{ごい}語彙・文法・読解

【解答時間】 110 分 / 全 65 問

試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。

Do not open this question booklet until told to do so.

ごい 語彙

問題1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

1 卒業論文の締め切りが来週に迫っている。

- ① まよって
- ② せまって
- ③ おって
- ④ あせて

2 その法案の強行採決は国民の怒りを招いた。

- ① ごうこう
- ② きょうごう
- ③ きょうこう
- ④ ごうぎょう

3 今年の10月から、最低賃金の引き上げが全国的に実施された。

- ① たいきん
- ② こうぎん
- ③ かきん
- ④ ちんぎん

4 その山林には、依然として人の手が入っていない自然が残っている。

- ① いぜん
- ② がぜん
- ③ ふねん
- ④ けねん

5 彼女は、ある芸術家を崇拝している。

- ① しんすい
- ② しんこう
- ③ すうはい
- ④ そんけい

6 若きピアニストの素晴らしい演奏に拍手が鳴り止まなかった。

- ① あくしゅ
- ② ばくしゅ
- ③ はくしゅ
- ④ ひょうしゅ

7 事実認識に大きな錯誤がある。

- ① さくご
- ② さっかく
- ③ ごにん
- ④ かくご

問題2 ()に入れるのに最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

8 何時間もの話し合いの末、ついに契約を()。

- ① 取り上げた
- ② 取り立てた
- ③ 取り付けた
- ④ 取り調べた

9 彼は先生にしかられて、()した顔で帰ってきた。

- ① くっきり
- ② しっくり
- ③ ざっくり
- ④ げっそり

10 失敗してしまった友人を()のためにパーティーを開く。

- ① 励ます
- ② 整える
- ③ 束ねる
- ④ 構える

11 物価が上がったので、店の商品の値段を()。

- ① 交わした
- ② 引き上げた
- ③ 値した
- ④ 差し支えた

12 前回の反省を()、次回の試験に挑戦しよう。

- ① 踏まえて
- ② 取り替えて
- ③ 乗り込んで
- ④ 負かして

13 もう遅い時間なので、子供を()。

- ① 逃れる
- ② 振り返る
- ③ 結びつく
- ④ 寝かせる

14 この家には、遠くに住んでいる叔父が（ ）遊びに来る。

- ① たまたま
- ② ちよくちよく
- ③ のろのろ
- ④ なかなか

問題3 _____に意味が最も近いものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

15 休業中の老舗旅館が営業を再開してくれるのを待ち望んでいる。

- ① 要求している
- ② 当てにしている
- ③ 覚悟している
- ④ 期待している

16 カーテンのすきまから、晴れた空がちらつと見える。

- ① 瞬間的に
- ② 巧妙に
- ③ ぼんやりと
- ④ 点滅して

17 想像以上の観客の多さに、その新人歌手は萎縮しているようだった。

- ① 緊張して
- ② 逃げ出して
- ③ 怖気づいて
- ④ 決意して

18 授業中、彼はずっと上の空だった。

- ① 目をつぶっていた
- ② 他のことを考えている様子だった
- ③ 眠たげな様子だった
- ④ 遠くを見ていた

19 彼の言うことはあながち間違っていない。

- ① 一心に
- ② 一気に
- ③ 一変に
- ④ 一概に

20 彼は今頃、実家でくつろいでいるだろう。

- ① ゆっくりして
- ② びっくりして
- ③ がっかりして
- ④ すっきりして

問題4 次の言葉の使い方として最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

21 ややこしい

- ① よく練習したのに試合に負けて、ややこしい気持ちになった。
- ② このややこしいケーキは、簡単に作ることができる。
- ③ この数学の問題はとてもややこしいので、^{だれ}誰も正解できなかった。
- ④ 健康のためとはいえ、このまずい薬を飲むのはややこしい。

22 模索

- ① この書店は、商店街の中でも模索がない。
- ② 初めて来るレストランで、模索なメニューを選ぶ。
- ③ 山が崩れて埋まってしまった人を模索する。
- ④ なんとか会社の経営を改善する方法を模索する。

23 トレード

- ① トレードによって入団した選手が、チームを優勝に導いた。
- ② 課題を提出してから1週間経って、ようやくトレードが返ってきた。
- ③ 彼はトレードな性格をしているため、なかなか人に相談をしない。
- ④ ゆくゆくはトレードとして、国の将来を担うことを夢に見ている。

24 取り寄せる

- ① 交通違反を取り寄せる警察官が交差点に立っている。
- ② ずっと欲しかった海外製のバッグを取り寄せる。
- ③ ここに並んでいる料理は、自由に箸で取り寄せてください。
- ④ 自分の家が火事で焼けたので、知人の家に取り寄せる。

25 免除

- ① 君は特別優秀なので、授業料を免除しよう。
- ② 1週間かけて、苦勞しながらもこの山の免除を描いた。
- ③ こんなに雲が厚いのでは、明日雨が降るのは免除だ。
- ④ この冷蔵庫は完全にこわれてしまったので、そのうち免除しよう。

文法

問題1 次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

26 このお菓子はおいしいので、食べ始めたら（ ）がない。

- ① まみれ
- ② きり
- ③ とき
- ④ ほど

27 長い道を歩いてきたのだから、疲れるのも（ ）。

- ① 他にない
- ② 羽目になる
- ③ 値しない
- ④ 無理はない

28 暗いトンネルを一人で歩くのは、心細い（ ）。

- ① 限りだ
- ② にたえない
- ③ すべがない
- ④ に至る

29 ゴールデンウィークの最終日（ ）、どの高速道路も渋滞している。

- ① にあって
- ② として
- ③ とあって
- ④ にして

30 軽い打撲です。ご心配には（ ）よ。

- ① いりません
- ② いたりません
- ③ ありません
- ④ およびません

31 今日は朝起きたのが遅く、朝ごはんを食べ（ ）しまった。

- ① ずじまい
- ② そびれて
- ③ がてら
- ④ がましい

41 :【 1】

- ① だけでなく
- ② ではなく
- ③ にひきかえ
- ④ すら

42 :【 2】

- ① このように
- ② いうなれば
- ③ または
- ④ しかし

43 :【 3】

- ① しかし
- ② さらに
- ③ ゆえに
- ④ それが

44 :【 4】

- ① かならずや
- ② いまや
- ③ あたかも
- ④ ましてや

45 :【 5】

- ① 来る
- ② 着く
- ③ 至る
- ④ 行く

読解

問題1 次の(1)から(3)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

(1)

日本には、「節句」と呼ばれる日があり、さまざまな伝統行事が行われます。節句とは、日本の古い暦で季節の境の日のことで、1月7日の人日、3月3日の上巳、5月5日の端午、7月7日の七夕、9月9日の重陽があります。人日には「七草粥」という七種類の草が入ったお粥を食べます。上巳には女の子の成長を願うひな祭りという行事があり、端午にはかしわもちというもちを食べたり、鯉のぼりという魚の飾りを家に付けたりします。七夕には願いを書いた紙を笹の葉に付け、重陽には栗ご飯を食べるといった伝統があります。

46 : 本文の内容として、正しいものはどれか。

- ① 5月5日の重陽には、「七草粥」という七種類の草が入ったお粥を食べる。
- ② 7月7日の七夕には、かしわもちを食べる。
- ③ 3月3日の上巳には、女の子の成長を願うひな祭りがある。
- ④ 9月9日の端午には、栗ご飯を食べる。

(2)

日本語の敬語は「尊敬語」、「謙譲語」、「丁寧語」の三種類に分けられます。「尊敬語」は相手の動作を立てることでその人への敬意を表します。一方で、「謙譲語」は謙そんし、控えめな態度をとることで相手を立て、相手への敬意を表します。「丁寧語」は相手の立場にかかわらず、表現を丁寧にするために「です」、「ます」などをつけることです。敬語のルールは難しく、日本人でも間違えることがあります。たとえば、「ご覧になられる」のように二重に敬語を使うのは不適切とされていますが、日本人でもときどき使ってしまうことがあります。

47 : 本文の内容として、正しくないものはどれか。

- ① 「謙譲語」は相手の動作を立てることでその人への敬意を表す。
- ② 敬語のルールは難しいので、日本人でも間違えることがある。
- ③ 「丁寧語」は表現を丁寧にするために「です」、「ます」をつけることである。
- ④ 敬語を二重に使用することは不適切とされている。

(3)

日本では、地震が起きることは珍しいことではない。小さな地震も含めれば、日本では年間1,000回～2,000回の地震が発生している。そのため、震度(※)3や4程度の揺れでは慣れてしまって気にしない人も多い。だが世界的に見れば、地震が発生しない地域やめったにない地域も多く、そのような地域では震度3や4の地震は避難をしてもおかしくないほどの揺れなのである。日本の建物は地震が来ることを前提に設計されているので非常に地震に強い。とはいえ、その建物が壊れるほど強い地震が来る可能性もあるので、油断せずに命を守るための準備を普段からしておきたいものである。

※震度……地震の揺れの強さを表す単位。

48 : 本文の内容として、正しいものはどれか。

- ① 日本の建物は地震に強いので、壊れる心配はない。
- ② 日本では、大きな地震が年に1,000回～2,000回発生している。
- ③ 世界的に見ると、地震が発生しない地域はほとんどない。
- ④ 日本では、震度3や4の揺れでは気にしないという人も多い。

問題2 次の(1)から(3)の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

(1)

最近の【A】人工知能の技術の進歩は非常に急速で、社会に驚きをもたらしている。指定された条件をもとに画像を生成(※)する人工知能は、細部まで書かれたイラストや、写真と見間違ふほど精巧な画像を一瞬で生成することができる。また、文章を生成する人工知能は、人間と極めて自然に会話することができるだけでなく、新聞記事のような長い文章や、小説まで生成することができる。この優れた人工知能技術の有効な利用方法について、世界中が注目をしている。

日本でも、人工知能を普及させ、生産力を向上させるために導入する試みが進められている。実際、多くの専門家が、政府は人工知能の実用化や導入を促進する政策をとるべきだと考えている。

一方で、人工知能の技術が急速に進歩したことについては、【B】課題も指摘されている。画像を生成する人工知能はまるで写真のような精巧な画像を生成することができるので、生成された偽物の写真を載せることによって、嘘のニュースが説得力を持ってしまう可能性がある。また、学生が作文や論文を書く時に文章を生成する人工知能を利用することで、研究の不正につながったり、学生が自分で作文や論文を書く能力が育たなくなったりするという問題も指摘されている。社会への人工知能の普及は避けられない動きだが、こうした問題が起きないようにするためのルール作りを進めてほしいものである。

※生成……ものを新たに生み出すこと。

49 : 【A】人工知能の技術の進歩 について本文より正しいものはどれか。

- ① 人工知能は社会にそれほど大きな影響は与えないだろう。
- ② 人工知能によって生成されたと思われていた画像は、実際には写真である。
- ③ 文章を生成する人工知能は、小説を生成することもできる。
- ④ 新聞記事は、人工知能によって生成されている。

50 : 【B】課題 について本文より正しくないものはどれか。

- ① 人工知能が、人間の生活能力や運動能力を衰退させる可能性がある。
- ② 論文作成に人工知能を利用することで、研究の不正につながる可能性がある。
- ③ 学生が作文を人工知能に生成させることで、学生の能力が育たない可能性がある。
- ④ 人工知能が生成した画像を悪用した嘘のニュースが説得力を持つ可能性がある。

51 : 筆者の意見に当てはまるものはどれか。

- ① 人工知能は完全に自由に利用されるべきだ。
- ② 人工知能を利用する時のルールを作るべきだ。
- ③ 一人一人が人工知能の利用を控えることが重要だ。
- ④ 人工知能を利用することには課題があるので禁止すべきだ。

(2)

日本の中学校や高校では、【A】「部活動」と呼ばれる活動が行われている。これは主に勉強以外のスポーツや文化活動を行う集団で、たとえば「サッカー部」、「文芸部」のようなものがある。中学生や高校生の多くは部活動に所属し、週に何回かの活動を行いながら心身や技術を養っている。

しかし、最近では生徒に悪影響を与えるような部活動が「ブラック部活動」と呼ばれ、【B】問題として取り上げられるようになってきた。ブラック部活動の一つの特徴に、練習時間が多すぎるということがある。休みの日は一日中、学校がある日も授業が終わってから夜まで部活動での練習が強いられることで、生徒は勉強などをする時間が取れなくなってしまふ。また、部活動のメンバーに特定の服装や髪型を強制することも問題となっている。さらに、ブラック部活動では、指導者と生徒、あるいは先輩と後輩といった立場を利用した暴力的な指導が行われているところもあり、社会問題となっている。

そして、主に私立の高校では、スポーツで優秀な中学生をスカウトして入学させ、部活動の実績を上げることで学校の人気を高めようとする高校もある。このような制度については、さまざまな意見があり、判断は難しい。「学生の本分(※)は勉強だから学力を重視すべきだ」といった反対意見や、「勉強だけでは得られない経験を持っている学生を入学させるべきだ」という賛成意見があり、今後も議論が続いていくだろう。

※本分……その人が本来しなければならないこと。

52 : 【A】「部活動」について、本文中より正しいものはどれか。

- ① 部活動は主にボランティア活動を行うための集団である。
- ② 中学生や高校生の多くは部活動に所属している。
- ③ 部活動では、勉強も行われることが多い。
- ④ 部活動では、心身を養うことが重視され、技術はあまり重要ではない。

53 : 【B】問題として取り上げられるようになってきた理由について、本文より正しくないものはどれか。

- ① 生徒にけがなどの悪影響を与えるから。
- ② 立場を利用した暴力的な指導が行われているから。
- ③ 勉強をする時間がとれないほど練習時間が長いから。
- ④ メンバーに服装や髪型を強制するから。

54 : 本文の内容に当てはまるものはどれか。

- ① 部活動は、もともと心身や技術をみがくためにあったが、法律で規制された。
- ② 部活動で暴力的な指導を行うことは、法律的に許容されている。
- ③ ブラック部活動では、優秀な生徒しか活動することができない。
- ④ スポーツで優秀な生徒を入学させ、部活動の実績を上げる高校もある。

(3)

日本では最近、ごみを分別(※)するべきだという意見が強くなっている。分別をすることで、ごみの【A】リサイクルがしやすくなることや、処理の効率上がることで地球環境を守ることにつながるからである。そのような流れの中、日本の徳島県の上勝町^{かみかつちょう}では、ごみの分別が13種類45分別となっており、日本で最もごみの分別が細かい町として注目されている。

では、その【B】上勝町のごみの分類について見てみよう。たとえば、日本の他の地域であれば紙のごみは全て「燃やせるごみ」としてまとめて捨ててしまうが、上勝町^{かみかつちょう}では使用済みの紙のおむつなどの、燃やさなくてはならない紙ごみだけが「燃やさなければならぬもの」として分類され、その他の紙ごみは「リサイクルできる紙類」という分類で回収される。そして「リサイクルできる紙類」の中にも、「紙の容器」、「厚い紙」、「新聞」、「雑誌・コピー用紙」などの非常に細かい区別があり、これらを分けて処理することで、紙のリサイクル率を高めている。また、生ごみは各家庭で肥料にすることになっているのも特徴的である。

このように厳しい分別を行っている上勝町^{かみかつちょう}のごみリサイクル率は約81%と言われており、日本全体の平均である約20%を大きく上回っている。そのため、上勝町^{かみかつちょう}は環境問題への対策が重要性を増している現代社会において、クリーンな町として注目を集めている。

※分別……ごみなどを種類に応じて分けること。

55 : 【A】 リサイクル に関して本文中より正しいものはどれか。

- ① 分別を行うことよりも、リサイクルをすることが重要である。
- ② リサイクルをすることは、地球環境を守ることにつながる。
- ③ 日本全体のごみのリサイクル率は約81%である。
- ④ 分別が細かすぎると、リサイクルが難しくなる。

56 : ^{かみかつちょう}上勝町のごみの分類 について本文より正しくないものはどれか。

- ① ^{かみかつちょう}上勝町では、ごみを細かく分類することで、リサイクル率を高めている。
- ② ^{かみかつちょう}上勝町では、燃やさなくてはならない紙ごみ以外はリサイクルされる。
- ③ 日本の多くの地域では、紙のごみはまとめて捨てられる。
- ④ ^{かみかつちょう}上勝町では、生ごみは分別された上で、各家庭で燃やされる。

問題3 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

2022年11月27日、東京都の【A】公立高校入試の英語試験において新たに、英語を話す力を評価するための「スピーキングテスト」が実施され、およそ6万9千人もの生徒がテストを受けた。これまで、東京の公立高校入試の英語試験では基本的に英語を読む力や聞く力、書く力を評価するための試験だけが行われてきたので、英語を話す力を測る試験が入試で実施されるのは初めてのことである。

【B】スピーキングテストにはどのようなねらいがあるのだろうか。東京都は世界で活躍する人材の育成を目標として、実際に会話などで使うことができる英語の教育に力を入れてきた。そのため、高校の入試でも「話す力」を測るための試みが始まったのである。しかし、公立高校入試は何万人もの生徒が受験するため、一人ずつ面接をするような形式ではあまりに時間がかかりすぎてしまう。そのため、スピーキング試験はタブレットを利用する形で行われた。試験では、生徒はマイクのついたヘッドホンを着け、タブレットに表示されたイラストの状況を説明したり、録音された質問への答えなどを話したりする。生徒が解答した音声はタブレット内に録音され、そしてその音声データは民間の教育サービス企業が回収する。音声データはその後フィリピンに送られ、現地の英語の指導資格を持つ講師が採点を行う。

こうして2022年11月27日、スピーキング試験が実施されたが、そこにはさまざまな【C】課題もあることが明らかになった。まず、フィリピンでの採点がどのようにして行われたか、また、どのような基準で採点されたのかが明確でなかったため、実施前から生徒やその家族からさまざまな不安の声が上がっていた。文法的に正確であることが重視されるのか、実際の会話上で伝わることが重要なのかという点が明確でないことに不安を持つ生徒もいた。また、実際の試験では、隣の人が解答する声がヘッドホンを着けていても聞こえたため、それを参考にしながら解答することができる状況だったという生徒もいたという。

入学試験は、生徒が今後3年間通う高校を決める重要な試験であり、生徒の人生にも少なからず影響を与える。そのため、全ての生徒が実際に公平に試験を受けることができることはもちろん、生徒が不公平感を抱くことがないようにしなくてはならない。今後のスピーキングテストに向けて、採点基準についての説明を丁寧に行い、生徒や家族の不安を解消していくことや、他の人の解答が聞こえないようにするための工夫をしていくことが課題である。

57 : 公立高校入試の英語試験 について本文より正しくないものはどれか。

- ① 日本の公立高校の入試では、英語を読む力を測る試験は従来から行われていた。
- ② 東京都の公立高校入試で、新たに英語を書く能力を測るための試験が行われた。
- ③ 東京の公立高校入試で英語を話す力が問われるのは初めてのことである。
- ④ 7万人弱の生徒がスピーキングテストを受験した。

58 : **【B】** スピーキングテスト について本文より正しくないものはどれか。

- ① テストはタブレットを使って講師と会話する形式で行われる。
- ② スピーキングテストの解答は、フィリピンで採点される。
- ③ 東京都は会話などで使える英語の教育に力を入れてきた。
- ④ テストでは、生徒はイラストの状況を説明したり、質問に答えたりする。

59 : **【C】** 課題 について本文より正しいものはどれか。

- ① 隣の人の声が聞こえたため、うるさくて集中できなかった生徒もいた。
- ② 試験では文法が重視されたが、そのことは生徒に説明されていなかった。
- ③ 採点基準を丁寧に説明することがスピーキングテストの今後の課題の一つである。
- ④ スピーキングテストには、採点が間違っていたという批判の声が上がった。

問題4 次のAとBは、日本の育児休業について述べたものである。二つの文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

A

現在、日本では深刻な少子化への対策として、男性の育児休業の取得が推進されている。育児休業とは、子供が生まれた後の育児のために、子が1歳（最長2歳）まで、一定期間仕事を休むことができる制度である。

2022年の育児介護休業法改正では、従来の育児休業に加えて、新たに「産後パパ育休」という制度が設けられた。この制度では、父親が、子の出生時にも休業を取得することが可能になる。

このほか、育児休業以外にも、育児中の男性のためにさまざまな制度が整備されている。たとえば短時間の勤務や、転勤についての配慮である。

しかし、男性の育児休業の取得はあまり進んでいないというのが現状である。夫が育児に参加することで妻が出産をしやすいようにするために、こうした制度のさらなる充実が課題となっている。

B

日本では出産をしやすいようにするために、育児休業の取得がすすめられている。しかし、労働者は育児休業を取得するにあたってさまざまな不安や問題を抱えている。

まず、自分が休業することで同僚に迷惑がかかるのではないかという不安である。育児休業を希望する労働者は、職場内での育児休業への理解を深めることや仕事の分担を工夫することが求められる。

また、育児休業をとることで、解雇されたり昇進できなくなったりしてしまうのではないかと不安に思う人も多い。育児休業を理由とする不当な扱いは法律で禁止されているが、そのような扱いを受けるのではないかと思う人が多いようだ。

さらに、育児休業をとることで収入が減ってしまうという問題もある。元の収入に応じて国から給付金がもらえるとはいえ、その額は元の収入より少ないので、生活が苦しくなることを心配する人が多い。

そして、会社で男性の育児休業制度が整備されておらず、育児休業の取得が進んでいないことも問題である。職場での理解を得ることが難しいといった問題から、育児休業を取得しない男性が多いのである。

育児休業の取得を増やすためには、労働者の抱えるこうした不安や問題を解消する必要があるだろう。

60 : 育児休業について、AとBの観点はどのようなものか。

- ① Aは男性の育児休業の制度について述べており、Bは女性の育児休業への不安を説明している。
- ② Aは男女の育児休業に関するさまざまな制度について説明しており、Bは育児休業を取得することへの理解を得る方法について説明している。
- ③ Aは男女の育児休業の制度について述べており、Bは育児休業のデメリットについて説明している。
- ④ Aは男性の育児休業に関するさまざまな制度について説明した上で今後の課題を述べており、Bは育児休業を取得する労働者の視点で不安や問題について述べている。

61 : AとBに共通して述べられている内容は何か。

- ① 育児休業を取得することで不当な扱いを受けることへの不安をもつ人も多い。
- ② 男性のための「産後パパ育休」という制度が作られた。
- ③ 男性の育児休業の取得はあまり進んでいない。
- ④ 育児休業によって収入が減ってしまうことを心配する人もいる。

62 : AとBの内容について、正しいのはどれか。

- ① Aは男性の育児休業のための制度について述べた上でこうした政策が上手くいっていない理由を説明しており、Bは育児休業を取得することの問題点について説明した上で育児休業制度の具体的な改善案を提示している。
- ② Aは「産後パパ育休」やその他の男性の育児休業のための制度について述べた上で男性の育児休業の現状と今後の課題について述べており、Bは育児休業を取得する労働者のさまざまな不安や問題を説明した上でそれを解消する必要があると述べている。
- ③ Aは「産後パパ育休」やその他の男性の育児休業のための制度について述べた上で男性の育児休業の現状と今後の課題について述べており、Bは育児休業を取得することの問題点について説明した上で育児休業制度を批判している。
- ④ Aは男性の育児休業のための制度について述べた上でこうした政策が上手くいっていない理由を説明しており、Bは育児休業を取得する労働者のさまざまな不安や問題を説明した上で、労働者のとるべき行動を示している。

問題5 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

2020年10月に日本政府は、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、「カーボンニュートラル」を目指すことを宣言した。温室効果ガスとは、地球温暖化の原因となっている気体のことである。二酸化炭素などの温室効果ガスは、宇宙に放出されるはずだった熱を地球に閉じ込めてしまうために、【A】地球全体の気温が上がる原因になってしまうのである。そこで、温室効果ガスを減らすための取り組みを行うことが国際社会で求められており、2015年にパリ協定が結ばれた。そこでは、世界的な気温上昇を2℃より低く保つとともに、世界のすべての参加国と地域がそれぞれ取り組みを行うことが定められた。

火力発電や自動車など、私たちが生活を送るために必要な活動が温室効果ガスの排出源となっている。こうした排出は減らすことはできても、完全になくすことは困難である。そこで、カーボンニュートラルにおいては、温室効果ガスを吸収する植物などを増やすことで、人間が排出してしまう温室効果ガスの量と、吸収される温室効果ガスの量を同じにし、温室効果ガスの排出を全体としてゼロとするというものである。

1. 国家レベルでの取り組み

我が国では、【B】カーボンニュートラルを実現するためにさまざまな取り組みが行われている。法律の面では2021年5月に、「地球温暖化対策推進法」が改正された。そこでは2050年までにカーボンニュートラルを実現すること、風力発電や太陽光発電といった再生可能エネルギーの導入を進め、二酸化炭素の排出を減らすことが定められた。また、企業からの温室効果ガス排出量報告が原則デジタル化されたが、これは開示請求を不要にすることで、投資の呼び込みを加速させるものである。また、カーボンニュートラルを推進している企業に補助金を支給する制度も作られた。

2. 企業レベルでの取り組み

カーボンニュートラルを実現するために、企業もさまざまな取り組みを行っている。ある自動車会社は、車の走行で発生する温室効果ガスだけでなく、車の製造や輸送、そして処分の時に発生する温室効果ガスも含めて減らしていくための対策を検討している。

人間が生活できる地球環境は当たり前存在すると思ってしまうがちだが、環境には急激な変化が起こっていることに注目する必要がある。【C】それはとても大きな問題なので、対策を考えることもそれを実行することも簡単なことではない。だが、カーボンニュートラルの実現は一つの具体的な目標とすることができるだろう。今後も、日本と世界の国家や企業、個人が協力してこの目標に向かっていくことが求められる。

63 : 【A】 地球全体の気温が上がる 理由として考えられるのはどれか。

- ① 温室効果ガスが熱を地球上に閉じ込めてしまうから。
- ② 温室効果ガスが宇宙に放出されてしまうから。
- ③ 火力発電や自動車が熱を発生させているから。
- ④ 温室効果ガスが植物などによって吸収されているから。

64 : 【B】 カーボンニュートラルを実現するために 国家、企業レベルで行われている取り組みはどれか。

- ① 日本の企業は、製品の製造によって生じる温室効果ガスのみを減らす取り組みをしている。
- ② 日本では、火力発電の導入が進められている。
- ③ 日本では、温室効果ガスを排出した企業は公開されるとともに、罰せられる。
- ④ 日本では、2050年までにカーボンニュートラルを実現することが法律で定められている。

65 : 【C】 それ とはどのような内容を指しているか。

- ① 地球環境への変化に国家や企業が対策を実行していること。
- ② カーボンニュートラルを実現すること。
- ③ 人間が暮らせる地球環境に急激な変化が起こっているということ。
- ④ 世界の国家と企業、個人がカーボンニュートラルの目標に向かうこと。